

えどがわボランティアセンターだより

出会い
ふれ合い
助け合い

27年10月発行
第16号

【発行】公益財団法人えどがわボランティアセンター
〒132-0031 江戸川区松島1-38-1
電話: 03-5662-7671 FAX: 03-3653-0740
E-mail: edo-vc@city.edogawa.tokyo.jp

「夏のボランティア体験」に371名の方々が参加

夏休みを利用して、小学生から社会人まで幅広い方々を対象に様々なボランティア活動を体験していただく「夏のボランティア体験」に、今年は、7月18日(土)～8月31日(月)の間に371名の方々が参加されました。参加者のほとんどが初めてのボランティア体験。施設や団体など、166か所の活動先でボランティアを体験して、「ボランティア」の認識を深める良いきっかけになったようです。

以下に、参加者から寄せられた「感想文」をご紹介いたします。受入れにご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

感想文（抜粋）

公園で清掃



- 家族の健康について改めて考えるきっかけになった。入所者と接してどんなに大変なことでも、その中に少しでも嬉しいことがあればやっていけるのでは、と思える体験だった。(特養・Mさん)
- 公園の花々がいつもきれいに咲いているのはボランティアさんの努力があること、また、公園が過ごしやすい場所になっているのもボランティアさんのおかげだということがわかった。(公園・Tさん)
- 働くことはこんなにも大変なことなのだと実感した。最終日にお礼状をもらった時の達成感は忘ることのできない体験だった。ボランティアに対する考えが180°変わった。これからも頑張ろうと思う。(図書館・Tさん)
- 他人の為に、縁の下の力持ちとなっている方々の苦労とありがたみを身をもって学ぶことができました。(保育園・Bさん)



「子育て広場」で
見守り



保育園で保育補助



図書館で書架整理

出前ボランティア

IN 江戸川区役所

好評
でした

車イスの乗降やアイマスクを着けての歩行など障がい者の疑似体験や、手話や点字、障がい者用便利グッズの紹介などを通じて、障がい者への理解を深めていただくための「出前ボランティア」が、8月25日(火)～27日(木)、区役所1階多目的スペースで開催されました。来場された127名の皆さんには、手話での自己紹介を学んだり、障がい者の生活を支える便利グッズに触れながら、困っていたり戸惑っている障がい者には積極的に声をかけてみようとの思いを、新たにしていました。



手話で「あいさつ」を学ぶ来場者

江戸川区民まつりに集合!!

平成27年10月11日(日) 篠崎公園 9:00~

ボランティアセンターは今年も「ふれあい広場」の「ボランティアコーナー」に出店します。毎年大好評の動物風船づくりのコーナーでは、ボランティアの皆さんと、アンパンマン、剣、お花、うさぎ、プードルなどを作ってくれます。一緒に作ってみませんか?

また、手話や点字の体験もできます。自分の名前や住所を手話や点字で表現してみましょう。Let's challenge!!

みなさん是非、お立ち寄りください。お待ちしております。



「ボクをもらいいに
来てね。
プードルくんも
いるよ。」



クイズです。点字は、いくつの点の組み合わせでできているでしょうか?
答えは、区民まつりのボランティアセンターへ。Let's go

江戸川区民まつり 会場図



手話で“あいうえお”って
どうやるの?



平成27年度 第2回入門講座

ボランティアに興味はあるけど「何をやっていいかわからない」という方におすすめの講座です。参加費は無料です。1科目からでも受講できます。複数の受講も可能です。

10月13日(火)より電話で申込み受付。【先着順】(広報えどがわ10月10日号に掲載します)

科 目	日 時	会 場	定員	講 座 内 容
ボランティアに役立つ技術	10月27日(火) 13:30~15:00	東部区民館 ホール	20名	車イスの操作方法・視覚障がいの方へのガイドヘルプ(外出支援)を学びます。
『素話』でボランティア	10月29日(木) 13:30~15:00	グリーンパレス 集会室401	20名	子どもの想像力を湧き立たせる『素話』に挑戦してみませんか?(実演を30分程見ていただけます)
高齢者施設でボランティア	10月30日(金) 13:30~15:00	特別養護老人ホーム なぎさ和楽苑	10名	高齢者施設でのボランティアについて説明を聞き、施設見学の後、実際にボランティアの体験をしていただきます。
日本語ボランティア	11月14日(土) 13:00~15:30	清新町コミュニティ 会館 集会室	20名	外国人に、日本語を教えている団体の話を聞き、実際の活動を見学します。

*『素話(すばなし)』とは、絵本や紙芝居などの小道具を使わずに、物語を楽しむことです。

問合せ・申込先 ボランティアセンター 電話 5662-7671

えどがわボランティアセンターのホームページには、講座やイベント、ボランティア募集、ボランティア活動先の紹介など、いろいろな情報が満載です。是非ご覧ください。
また、身近な話題は、フェイスブックでも情報発信しています。

「えどがわボランティアセンター」で検索してください。(ホームページアドレス edogawa-vc.jp/)



ボランティアセンター情報！

ボランティア団体に加入しませんか？

お一人でボランティアをされることが不安な方、ボランティア団体に加入して仲間のみなさんと一緒に活動してみませんか？
えどがわボランティアセンターには今、182の団体が登録しております。みなさん、それぞれ得意な分野を生かしてさまざまな活動に取り組んでいらっしゃいます。



このアイコンから
クリック

登録団体の活動分野

* 環境→緑化・清掃、エコ活動

【例】花壇の手入れ、河川敷の清掃、緑の緑化、ゴミ減量
リサイクル推進活動など



* 地域社会→地域交流・交通安全・災害時支援

【例】イベント運営支援、防災、防犯、自転車の乗り方指導、ミニデイ運営など

* 福祉→熟年者、障がい者の支援、慰問・訪問活動

【例】外出支援、家事援助、施設への慰問・訪問、施設での熟年者・障がい者へのサポート、見守り訪問、手話、点字、音訳など

* 国際交流→日本語指導、交流イベント

【例】在住外国人への日本語指導、交流イベントの開催
ホームステイの受け入れや留学生の受け入れなど

* 教育→学習支援、見守り、健全育成

【例】団碁、学習指導、遊びの見守り、絵本作成、非行防止など



自分に合っている活動を見つけてください。

各ボランティア団体の活動内容や連絡先は、ボランティアセンターのホームページをご覧ください。
あなたもボランティアの仲間としていつしょに活動しましょう!!

ホームページアドレス
edogawa-vc.jp/

えどがわボランティアセンター

検索

ありがとう

(7月・8月分)

寄附金（1件）

・つくしごループ様
123,000円

使用済み切手

受 領 45件 14.9kg

※ボランティアの振興に有効に使わせて
いただきます。

ボランティアセンター

登録団体数：182団体

(平成27年9月1日現在)

ボランティア(Volunteer)の意味

語源はラテン語のVoluntas(自由意志)
語幹であるVolはラテン語の
Volo=意志するという意味
つまり、自発性を表す意味がもともと
語源に含まれているんです。

- ①自主性—自分の意志で行う活動
- ②社会性—互いに支え合う活動
- ③無償性—成し遂げる充実感が報酬

*ボランティア活動の性質

ボランティアさん募集情報

募集情報の掲載を希望される施設・団体の方は、
ボランティアセンターまでお問い合わせください。
電話：5662-7671 FAX:3653-0740

単発 えがおの家まつり

(東葛西5-10-5)

募集 内容 利用者の付添い
模擬店、駐輪場整理の手伝い
日時…平成27年11月8日(日)
午前9時～午後3時

会場 えがおの家
東西線葛西駅徒歩5分

服装 動きやすいもの

申込締切 10月9日(金)

申込・問合せ 電話 03-3680-3116(田村・秋葉・砂間)

継続 特別養護老人ホーム

なぎさ和楽苑 (西葛西8-1-1)

募集 内容 清掃、洗濯物の整理、話し相手、シーツ交換、
レクリエーション補助、喫茶補助 ほか

日時 ご相談ください

ホームページ <http://www.nagisawarakuen.or.jp/>

連絡先 電話 3675-1201 (遠藤)

単発 MOA美術館江戸川区児童作品展ボランティア

募集 内容 作品展での作品(絵画・書写)の展示・撤去作業
日時…展示：平成27年11月22日(日)

午前9時～12時

撤去：平成27年11月23日(月)

午後2時30分～4時30分

※どちらか1日でも可

会場 タワーホール船堀展示ホール1(船堀4-1-1)

募集人数 中学生以上の方各日5人

募集締切 10月31日(土)

申込・問合せ 電話 5243-5296(国歳)

継続 特別養護老人ホーム

ウエル江戸川 (平井7-13-32)

募集 内容 洗濯物整理、シーツ交換

日時 ご相談ください

ホームページ <http://www.wel-edogawa.jp/>

連絡先 電話 3617-1112 (佐藤)

ボランティアセンターのホームページには、この外にもたくさんボランティア募集情報が掲載されています。

ボランティア通信 「やまびこ」コーナー



※江戸川区福祉ボランティア団体協議会の情報コーナーです。

施設見学と交流に参加して

研修部会が企画する施設見学会が9月10日に行われ、今年は千葉県にある特別養護老人ホームと小規模多機能施設を見学しました。

最初に特別養護老人ホーム花の里を見学しました。海が近く、広々とした施設内では入居者がゆったりと過ごしていました。

昼食後、次の見学場所である施設ろくじろうへ向かいました。

ろくじろうは地域密着型の小規模施設です。アロマテラピーを日々の介護に取り入れるなど、小規模施設ならではの家庭的なふれあいで利用者に寄り添ったケアをしていました。

前日からの台風18号のあと、大雨、洪水警報が出ている中での出発でしたが、和気あいあいの雰囲気の中、見学と交流をすることができました。



鶴岡との交流

友好都市・鶴岡市と江戸川区の福祉ボランティアは、一年ごとにお互いの町を訪問しています。昨年はボランティアフェスティバルに鶴岡の方々が来訪し、フェスティバルを盛り上げてくれました。また江戸川区民まつりでは、江戸川区のボランティアが鶴岡物産展のお手伝いをします。

今年は江戸川区のボランティアが10月23日と24日の日程で、鶴岡を訪問します。鶴岡ではボランティア同士の交流や施設見学、宿坊体験も予定されています。

駆け足での訪問ですが、友好都市・鶴岡のことを少しでも知ることができれば、そしてこの交流が長く続していくことを願って止みません。



昨年の交流会の様子
今年は鶴岡を訪問します

やまびこ伝言板

“つながろう農園”収穫・茶話会のご報告

“つながろう農園”的収穫・茶話会が8月2日(日)東部区民館で行われました。

東日本大震災後、江戸川区に避難してきた福島県の方々の「土いじりがしたい…」との声から、多くのご厚意で始まったボランティアさんとの野菜作り。

今年も採れたてトマトやジャガイモを食べながら、被災当時のお話や、ふるさとにはまだまだ帰れない現状、江戸川区での生活など、お話はつきない茶話会でした。

